

茅広江百話は平成2年に、茅広江公民館から発行された冊子です。当時の自治会長やセンター関係者、学識経験者の努力によって完成に至りました。その冊子に掲載された「石造遺物」を今回特集いたします。

1 庚申

場所 上茅原家中
時代 元禄元年(1688年)頃

敷地内に昭和初期までには、楠の大木の腐った株があったから相当古いものらしい。向かって右側に「青面金剛」と刻む石柱があり、本尊横の両面に徐病、平癒の文字あり。「庚申待」という講があり、大体2か月に1回の庚申の日の夜、会食し深夜近くまで茶話会をする習慣があった。



2 しらじんさん

場所 上茅原
時代 不詳

上茅原の太田にはむかしから「しらじんさん」という神様が祀られている。この神様は夜を守ってくれるくださる神様で、守夜神さんが本当のお名前だと言われている。夜の盗難や火難から守っていたく神様である。しかし、一説には「しらじんさん」という養蚕の神様として信仰されていたという説もある。昔は日本中、蚕を養う家が多く、よい蚕を、よい繭をと願ってお祈りした。上茅原でも昔は蚕を養う家が多かった。



3 楠木橋

場所 下茅原公民館
時代 元禄元年(1688年)頃

下茅原には、津留橋から200m上流に株の回りは大人20人で手を回して測ったという楠の巨木があったという。この大木のため、中田(小字名)は「木の下」と言って、日陰のため稲作には大変嫌われたようである。しかし天保元年の夏、落雷によって一夜にして、この大楠は灰じんと化してしまった。このため、あの有名な「天保の大飢饉」には大変助かったということである。現在ある楠木橋の



橋名も、この大楠の名残を止めたものである。

4 愛宕山

場所 下茅原神社境内
時代 天保十己亥(1839)

愛宕さんの頂上には愛宕権現を祀る祀跡がある。登り参道の頂上近くに手洗い石が据えられている。御神体は変命寺に安置、奉祀されているという。愛宕社祭典を体験した人がおらず、市内の愛宕山祭りをもって想像するのみである。火を司る神。火を伏せ火事から守られる神と教えられてきた。里中には楠木橋の下50m余りのところに高さ2余りの愛宕山常夜灯が、浅間山と並び建立され、天保十己亥(1839)と記され、昭和の初期まで、回し札をもって順番を定めて、交代でお光をささげていた。



5 子種石

場所 広瀬町中ノ郷
時代 不詳

子種石は広瀬町字中ノ郷の薬師寺境内にあり、相当古くからのものであり、昔から子供に恵まれない女の人が夜、ひそかに綿を供え、産を授けたまえと願をかけると、子種が授かる霊石として尊重されている。今でもあちこちからお参りがあり、多くの方が子種に恵まれたと喜ばれている。



6 厄落とし観音

場所 広瀬町森ノ下
時代 天明6年(1786)

広瀬字森ノ下、根木峠へ通じる「右にふ、左いざわ道」の道標の立っている分かれ道沿いの小堂に、観音さんが祀られている。御神体は親指大の水晶石である。これは天明6(1786)年天明の大飢饉により悪病が大流行したとき、厄払いのために天阿上人が勧請されたものである。毎年初午に厄年者を中心に近郷近在からのお参りも多く、大変にぎわっている。御堂の小さいわりに上がり物の多い観音さんである。



茅広江住民自治協議会
会長 若山 学
令和3年6月発行

茅広江住民自治協議会発足にあたって

地区住民の皆さんにおかれましては、日頃よりまちづくり活動にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

松阪市ではまちづくり協議会と自治会連合会を統合し、令和3年4月1日をもって松阪市住民自治協議会連合会が発足いたしました。茅広江まちづくり協議会も新たに「茅広江住民自治協議会」として再出発する運びとなりました。

当地区では、従来よりまちづくり協議会と自治会が協力関係にあり、住民自治協議会としての活動は大きく変わるところはありません。これまでの健康福祉、環境・安全防災、地域振興、教育文化の4部会に自治会部会が加わり、3自治会との連絡調整を行います。

まちづくり活動も発足以来9年を経過しました。この度新たな5か年計画として「自然を生かし ふれあい支えあい 安心してらせるまち」をテーマに「茅広江まちづくり計画」を策定しました。これまでの取り組み

を継続させながら、一部活動内容の見直しを進め、新たな課題にも取り組むこといたしました。

地域の高齢化が進む中、助け合い組織「ちひろえ」を立ち上げ、有償ボランティアを基本として、高齢者世帯の掃除、草刈り、庭木の剪定などを支援します。また今春、「茅広江地区防災計画」を策定しましたが自然災害から住民の命を守る活動を一層充実させたいと考えております。

大江中学校区におきましては「学校運営協議会」が結成され、小中連携教育が進められています。特色のある学校運営に向け支援してゆきます。

昨年来、コロナウイルスの影響で体育祭、ふれあい祭り、マラソン大会などの主要なイベントが中止を余儀なくされました。残念ではありますが感染状況を踏まえ、慎重に判断して参りたいと考えますのでご支援をよろしく願います。

茅広江住民自治協議会
会長 若山 学

役員・部会員の紹介



★本部役員★

会長 若山学
副会長 竹上肇、谷法生
書記 上村博光、古木利明
会計 船谷幸正
事務局 片谷慎一
監事 古木順一、竹上正彦
(事務局 竹林伊代子)

★自治会部会★

部会長 若山学
副部会長 竹上肇、谷法生
書記 片谷慎一
部会員 古木利明、船谷幸正、上村博光

★健康福祉部会★

部会長 小塩正明
副部会長 川口順子
書記 鈴木睦子

★環境・安全防災部会★

部会長 古木利明、谷法生、若山学、竹上肇、小塩美智子、吉川鴻一、若山春實、竹上仁、明空あけみ、勝田英子、谷眞知子、若山雅代、三村誠子、鈴木則子、西村泰子、奥倉京子、川口文香、三村進、上坂守、久保忠秀
副部会長 野呂敏
書記 中西寧行
部会員 上村博光、鈴木幹也、中村孝司、楠木正善、船谷昭弘、廣津輝男、竹上正彦

★地域振興部会★

部会長 吉岡五十二

★教育文化部会★

副部会長 小塩充
書記 川口五男
部会員 谷法生、鈴木貴司、正坂重夫、藪晃、鈴木幸治、鎌倉雅樹、辻貴博
部会長 竹上和真
副部会長 石神善治
書記 鈴木則子
部会員 船谷幸正、家城民子、藪悦子、竹上仁、古木聡子、藪芳春、堀木裕司、田添辰巳、小畑知香、小塩明俊、西村万希、青木精一、世古啓泰、竹上陽子、竹上昌美

◎年間計画に沿って活動していきます。よろしく願います。

自治会部会



この4月の茅広江住民自治協議会の発足に伴いこれまでの4部会に加え、新たに自治会部会ができました。月1回の茅広江住民自治協議会の定期的な本部役員会であるまちづくり会議のときに、必要に応じて自治会部会が開催されます。三地区の自治会で協議や連絡調整しなければならない事案があるときに会を開催しています。主な活動としては、下茅原は5月30日、広瀬は10月、上茅原は11月予定されている三地区の防災訓練の訓練内容の交流や情報交換を行います。また、8月1日、12月12日に予定されている環境美化活動の情報交換を行います。

また、ことしの総会で承認されたボランティア組織である助け合い組織「ちひろえ」の設立総会を目指して、現在、三地区で協力会員を募集しているところです。高齢化が進む中、茅広江地区に暮らす人たちが、安心して安全に暮らすために、住民による住民のための助け合い活動を目指します。活動内容は日常生活の中での困りごと、例えばごみ出し、掃除、草刈り・剪定、修繕・取替等を支援するものです。7月下旬の設立総会をめざして只今、準備をすすめています。

健康福祉部会



今年度の、部会活動を紹介させていただきます。5月21日の丹生大師へのウォーキングは雨の心配が有り24日に実施させていただきました。参加者12人と少な目ではありましたが、ウォーキングを楽しむことができました。1月21日にも予定しています。

5月29日には、要配慮者食事サービスを行いました。80歳以上の高齢者宅へお寿司をお届けしました。心待ちにしていたり、笑顔で受け取っていただいたり皆様のお元気な様子に私たちもうれしくなりました。9月18日には、紅白まんじゅうをお届けする予定です。食事サービスは、11月6日、2月5日にも予定しております。

6月5日には、茅広江グラウンドゴルフ大会を南小学校で行いました。地域の皆さんにも参加していただき、交流を深めていただきました。10月16日にも第2回目を予定しております。また、毎週火、木、土曜日には、下茅原公民館の駐車場にてグラウンドゴルフクラブの方々が練習をしています。

6月12日には、65歳以上の一人暮らしの方や寝たきりの方に花の寄せ植えをお届けする花の慰問活動と見守り活動をさせていただきました。12月1日にも予定しています。



この他にも、10月10日には、茅広江地区市民体育祭、1月23日には茅広江ふれあいマラソン&ウォーキング大会を予定しています。茅広江地区の皆さんが集まって盛り上げていただけたら、いっそう三地区の交流も活発になるものと思います。それぞれの行事にみなさんの参加をお待ちしています。

茅原神社で見つけた鮮やかなピンクのささゆり

環境・安全防災部会



今年度も新型コロナウイルス感染防止のための対策を考えながらの活動になりそうです。安全防災関係の消防ポンプによる放水訓練は、今年度も実施しないことになりました。12月12日の環境美化活動の日に実施する恒例の炊き出し訓練も、状況を見て、実施の可否や方法について判断することになると思います。

環境関係の活動としては、今年度も、ホタルの調査、ササユリの保護活動、花いっぱい運動などを計画しました。ササユリとホタルの調査は5月30日(日)に部会メンバーが集まり調査方法を協議し、まず全員で下茅原の茅原神社周辺のササユリ調査をしました。鹿や猿などによる食害が見られササユリの本数が激減していました。

広瀬町の大池のササユリ生育地では、春から種子の実る12月頃まで草刈りを行わず、1月頃に刈るようにして、今年で5年目となります。その効果が表れたためか、昨年より多く、20本ほど見られました。

上茅原では、花をつけた株が合計30本近く確認できました。花を取らずに、そのまましておけば、種子を実らせて散布し、翌年はさらに大きな株に成長します。保護のために、どうかご協力をお願いします。

ホタルの調査は、6月2日に実施。広瀬八柱神社横の谷川



ハイケボタル
＜特徴＞黒い模様が1本スジ、体長10mm

ではゲンジボタルが15匹、県道から櫛田川までの間に50匹ぐらい見られました。

上茅原でも谷の上流で50匹以上、六呂木川に流れ込む付近で30匹ぐらいのゲンジボタルが見られ、餌となるカワニナもたくさんいました。また、田の畦や草むらにはヘイケボタルも見られました。

教育文化部会と合同で、川遊び・生き物調査を夏季に計画していますが、コロナ感染予防のため今後検討する予定です。

花いっぱい運動では、夏から秋にかけて咲くニチニチソウを7月11日に、また冬から春にかけて咲くパンジーを11月21日に植え付ける予定です。各地区のバス停などにプランターを置きますので、水やり等のご協力をお願いします。

地域振興部会

地域振興部会では、園芸教室・広報紙発行・サツマイモ作り・夏祭り協賛事業等が予定されています。部会員や地域の皆様のご協力をお願いします。

「ふれあい祭り」は、今年度も11月に開催予定です。昨年は、新型コロナの影響で中止になりました。行事内容には、作品展や農産物品評会など長期間の活動に関わるものもあります。中止の場合、作品等発表の機会が無くなったりしてご迷惑をかけますが、ご協力をよろしくお願いします。

サツマイモ作りは、関係者のご協力をいただき、6月5日(土曜)に植え付けができました。6月6日(日曜)に植え付けを予定していましたが、天気予報で急遽前日に変更になりました。自然相手の農作業では、臨機応変な対応が必要になります。

今年度も土地所有者の方に、畑の借用やトラクターによる耕耘、等、お世話になりました。

またサツマイモは、比較的取り組みやすい農産物ですが、獣害被害を防げる畑の確保・トラクター等農機具準備・栽培方法の確定・収穫後のさつまいも保管等



ゲンジボタル
＜特徴＞黒い模様が十字型、体長15mm

それなりに準備と人手がいります。又、部会員の仕事の関係も有り、活動時期にタイムリーに参加可能な会員も減少してきています。総合的に判断して、今年度は、「つばな保育園児」の収穫体験分を栽培することになりました。保育園から畑が近い事もあり、沢山の園児が参加できれば幸いです。



教育文化部会

教育文化部会は、「みんなで学び、育て合うまち」をテーマに、生涯教育を推進し、参加者のみなさんと共にふるさとの良さを再発見していきたいと思っています。その中で、世代を超えた交流が自然に生まれ、地域内での子育てなどを共に学ぶ光景もさらに見られるようになればと願っています。



活動メンバーとしては、趣味クラブの代表者・小中学校の保護者・各地区より選出された委員のみなさんで運営していきます。そして、今年度は4講座として、小筆教室・読書会・写真教室・ちひろえレストランがあります。いつでも入会できますので、みなさん是非、参加をされてみてはいかがでしょうか。

また、今年度の各行事については、いずれも新型コロナウイルス感染防止対策に最善の努力をしていきます。そのために、実施の可否も含めてその都度、状況判断をしていきたいと考えています。

今後の計画としましては、環境・安全防災部会と合同開催の「川遊び体験/生き物調査」。つばな保育園との交流。ここではふれあいまつりに出す作品づくりを園児と一緒に楽しみたいと思います。

健康食料理教室とボウリング大会はコロナの関係で中止になりましたが、子ども料理教室・ものづくり教室・映画観賞会・好評の相可高校料理教室・教養講座・音楽鑑賞会などを予定しています。各行事の予定につきましては、今後のたよりをご覧ください。たくさんの方々のご参加を心よりお待ちしております。

